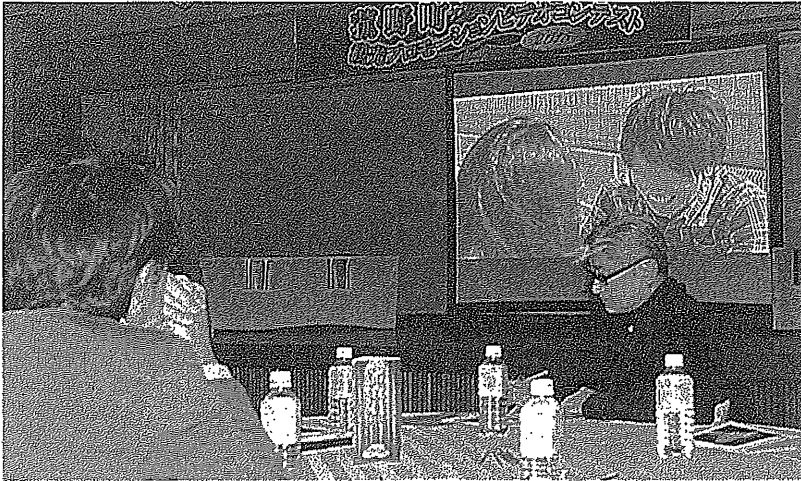


菰野町PR映像コンテスト

「折り鶴伝説」題材が優秀賞

菰野町をPRする映像作品を纏う「観光プロモーションビデオコンテスト」の発表会が二十八日、同町千草の「希望荘」で開かれ、学生や関係者ら八十人が出席した。愛知県内の大学生の三組から、愛知淑徳大の作品が最高賞の優秀賞に選ばれた。(下泉亮一)



学生が制作した映像を吟味する堤監督(左)ら審査員―菰野町の「希望荘」で

審査委員長に堤監督「楽しめる町が伝わる」

町外の若者に魅力を子大生が四十年後、再見つけてもらうと、び湯の山温泉を訪れる町が初めて企画。愛知までを描いた物語。県内の参加を呼び掛け「大石公園」や「アークアイクニス」も舞台にした。

映像は三分間で、町として三年生七人が制作内の温泉がテーマ。編んだ。堤監督は「スト集技術や発想、町の魅力―リー性が素晴らしい力をどれだけ伝えてい。若くても、年を重ねるかについて、「二十ねても楽しめる町である世紀少年」などで知らることが伝わる」と評れる映画監督の堤幸彦 価した。

審査委員長らが審査した。名古屋外国語大は名古屋で働く女性が週末に菰野町の温泉で疲

愛知淑徳大は、「恋結び折り鶴伝説」で知れを癒やす様子を、愛られる「三岳寺」を訪知工業大は実写の映像れて恋愛が成就した女を背景にアニメ動画を加えた作品をそれぞれ発表した。



優秀賞に輝いた愛知淑徳大生による「大石公園」の場面

映像作品は今後、町が動画サイトに投稿する。愛知淑徳大三年の繁定佑梨子さんは「折り鶴の逸話は魅力的だと思った。映像を見た同世代が、町に実際に訪れてくれたらうれしい」と話した。

2015年11月29日(日) 中日新聞 北勢版より
この記事・写真は中日新聞社の承諾を得て転載しています。